

ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー 株式ファンド

Aコース（為替ヘッジあり）

Bコース（為替ヘッジなし）

追加型投信／内外／株式

当ファンドは、特化型運用を行います。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	原則として無期限（設定日：2020年9月28日）
運用方針	信託財産の長期的な成長を図ることを目的に積極的な運用を行います。
主要投資対象	ベビーファンド※ 以下のマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー 株式マザーファンド 世界各国の株式を主要投資対象とします。
運用方法	マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の株式（エマージング・マーケット*1も含まれます。）の中で、情報技術の開発、進化、活用により成長性が高いとティー・ロウ・プライスが判断する情報技術関連分野のリーディング・カンパニー*2の株式を中心に投資を行います。 *1 エマージング・マーケットとは、経済の発展段階にある国や地域の市場を指し、新興国市場とも呼ばれます。 *2 情報技術関連分野のリーディング・カンパニーとは、情報技術の開発、進化または活用等により、製品、商品、サービス等を提供し、世界をけん引するような企業をいい、今後その可能性があるとしてティー・ロウ・プライスが判断する企業を含みます。
組入制限	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
分配方針	原則として毎計算期末（毎年2月25日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の中から基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。なお、必ず分配を行うものではありません。

※ベビーファンドとは、ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式ファンド Aコース（為替ヘッジあり）およびティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式ファンド Bコース（為替ヘッジなし）です。

運用報告書（全体版）

Aコース

第3期（決算日 2023年2月27日）

Bコース

作成対象期間：2022年2月26日～2023年2月27日

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ティー・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式ファンド」は、このたび上記のとおり決算を行いました。

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の株式（エマージング・マーケットも含まれます。）の中で、情報技術の開発、進化、活用により成長性が高いとティー・ロウ・プライスが判断する情報技術関連分野のリーディング・カンパニーの株式を中心に投資を行います。

当期もこれに沿った運用を行ってまいりましたので、その運用状況等について、ご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

T.RowePrice 

ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー

ホームページ troweprice.co.jp
照会先 電話番号 03-6758-3840

（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

Aコース（為替ヘッジあり）

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			参 考 指 数		株 式 組 入 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 引 前 金	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率		
(設 定 日) 2020年9月28日	円 10,000	円 -	% -	10,000	% -	% -	百万円 49,856
1期 (2021年2月25日)	12,907	0	29.1	12,206	22.1	99.3	103,621
2期 (2022年2月25日)	9,159	0	△29.0	13,057	7.0	99.4	60,817
3期 (2023年2月27日)	5,644	0	△38.4	11,680	△10.5	101.8	37,461

(注1) 騰落率は分配金込みです。

(注2) 設定日の基準価額は設定時の価額です。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注5) 当ファンドにはベンチマークはありません。参考指数は、MSCIオール・カンントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、現地通貨ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

(注6) 参考指数（MSCIオール・カンントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、現地通貨ベース））は、2020年9月28日を10,000として指数化しております。

(注7) 騰落率および組入比率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数	株 式 組 入 率
	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2022年 2月25日	円 9,159	% -	13,057	% 99.4
2 月末	9,258	1.1	13,257	99.4
3 月末	9,451	3.2	13,825	103.1
4 月末	7,168	△21.7	12,091	102.7
5 月末	6,390	△30.2	12,064	100.1
6 月末	6,060	△33.8	10,993	103.8
7 月末	6,495	△29.1	11,986	98.6
8 月末	6,586	△28.1	11,592	98.2
9 月末	5,595	△38.9	10,331	102.3
10月末	5,573	△39.2	10,980	100.7
11月末	5,251	△42.7	11,119	94.7
12月末	5,052	△44.8	10,638	91.6
2023年 1 月末	5,669	△38.1	11,582	95.9
(期 末) 2023年 2月27日	5,644	△38.4	11,680	101.8

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 参考指数 (MSCI オール・カントリー・ワールド情報技術インデックス (税引前配当込み、現地通貨ベース)) は、2020年9月28日を10,000として指数化しております。

(注4) 騰落率および組入比率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

Bコース（為替ヘッジなし）

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			参 考 指 数		株 式 組 入 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 引 前 金	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率		
(設 定 日) 2020年9月28日	円 10,000	円 -	% -	10,000	% -	% -	百万円 61,701
1期 (2021年2月25日)	13,096	0	31.0	12,392	23.9	99.0	125,700
2期 (2022年2月25日)	10,169	0	△22.4	14,256	15.0	98.9	78,694
3期 (2023年2月27日)	8,046	0	△20.9	14,787	3.7	98.2	58,156

(注1) 騰落率は分配金込みです。

(注2) 設定日の基準価額は設定時の価額です。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注5) 当ファンドにはベンチマークはありません。参考指数は、MSCIオール・カンントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、円ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

(注6) 参考指数（MSCIオール・カンントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、円ベース））は、2020年9月28日を10,000として指数化しております。

(注7) 騰落率および組入比率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数	株 式 組 入 率
	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2022年 2月25日	円 10,169	% -	14,256	% 98.9
2 月末	10,273	1.0	14,485	99.0
3 月末	11,077	8.9	15,948	98.8
4 月末	9,002	△11.5	14,559	99.2
5 月末	8,077	△20.6	14,493	99.7
6 月末	8,175	△19.6	13,979	99.6
7 月末	8,635	△15.1	14,990	99.8
8 月末	9,048	△11.0	14,871	96.9
9 月末	8,078	△20.6	13,738	97.8
10月末	8,290	△18.5	14,950	98.4
11月末	7,423	△27.0	14,306	98.5
12月末	6,885	△32.3	13,139	98.9
2023年 1 月末	7,760	△23.7	14,129	98.0
(期 末) 2023年 2月27日	8,046	△20.9	14,787	98.2

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

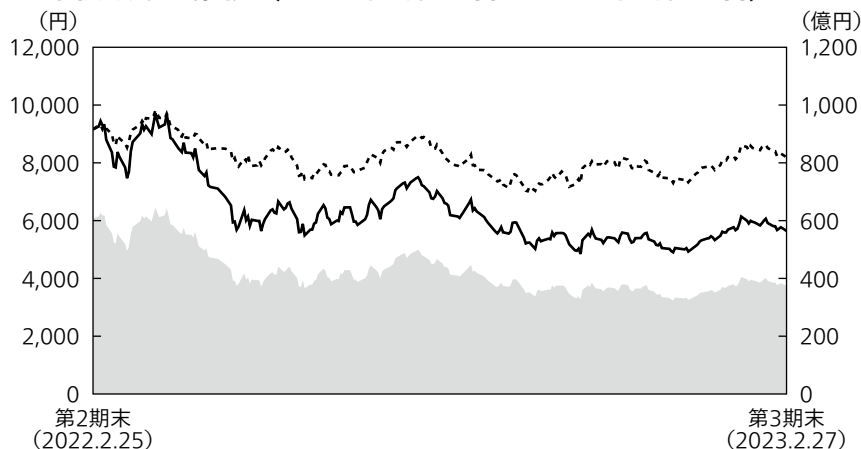
(注3) 参考指数 (MSCI オール・カンントリー・ワールド情報技術インデックス (税引前配当込み、円ベース)) は、2020年9月28日を10,000として指数化しております。

(注4) 騰落率および組入比率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

運用経過

Aコース（為替ヘッジあり）

■基準価額等の推移（2022年2月26日～2023年2月27日）



第3期首： 9,159円
 第3期末： 5,644円
 （既払分配金0円（税引前））
 騰落率： △38.4%
 （分配金再投資ベース）

■ 純資産総額（右軸） — 基準価額（左軸） — 分配金再投資基準価額（左軸） ---- 参考指数（左軸）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。
- (注5) 当ファンドにはベンチマークはありません。参考指数は、MSCIオール・カンントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、現地通貨ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

■基準価額の主な変動要因

（主なプラス要因）

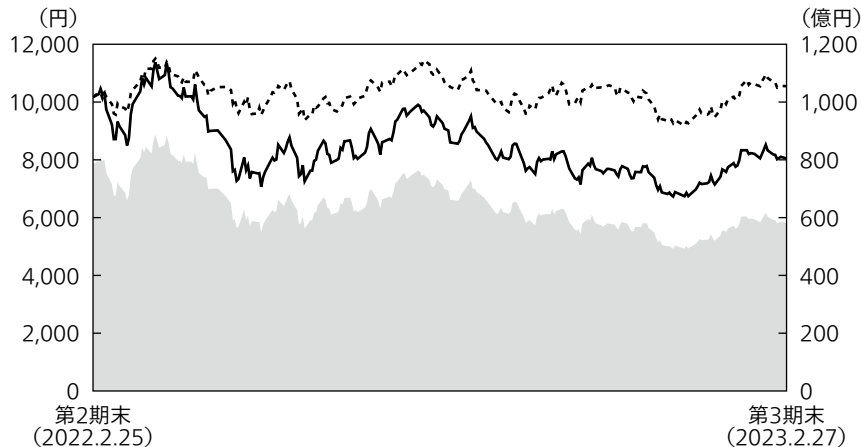
- ・ A S M Lホールディング（オランダ／半導体・半導体製造装置）、エヌビディア（米国／半導体・半導体製造装置）などの組入銘柄の株価が上昇したこと。

（主なマイナス要因）

- ・ オクタ（米国／ソフトウェア・サービス、期中に組入除外）、アトラシアン（米国／ソフトウェア・サービス）、モンゴDB（米国／ソフトウェア・サービス）といった組入銘柄の株価が下落したこと。
- ・ 為替ヘッジ・コストがマイナス要因となったこと。

Bコース（為替ヘッジなし）

■基準価額等の推移（2022年2月26日～2023年2月27日）



第3期首： 10,169円
 第3期末： 8,046円
 （既払分配金0円（税引前））
 騰落率： △20.9%
 （分配金再投資ベース）

■ 純資産総額（右軸） — 基準価額（左軸） — 分配金再投資基準価額（左軸） ---- 参考指数（左軸）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。
- (注5) 当ファンドにはベンチマークはありません。参考指数は、MSCIオール・カンントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、円ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

■基準価額の主な変動要因

（主なプラス要因）

- ・ A S M L ホールディング（オランダ／半導体・半導体製造装置）、エヌビディア（米国／半導体・半導体製造装置）などの組入銘柄の株価が上昇したこと。
- ・ 為替市場で米ドルが円に対して上昇したこと。

（主なマイナス要因）

- ・ オクタ（米国／ソフトウェア・サービス、期中に組入除外）、アトラシアン（米国／ソフトウェア・サービス）、モンゴDB（米国／ソフトウェア・サービス）といった組入銘柄の株価が下落したこと。

Aコース～Bコース共通

■投資環境

(株式市場)

当期の世界株式市場は、MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス(MSCI ACWI：税引前配当込み、現地通貨ベース)でみて下落しました。①物価の大幅上昇、②ロシアによるウクライナ侵攻を受けた資源価格の高騰、③米国の中央銀行に当たる米連邦準備制度理事会(FRB)の利上げ開始とその後の大幅利上げの継続、④急速な金融引き締めを受けた景気や企業業績悪化への警戒感などが材料視されました。

MSCI ACWIの情報技術セクター指数(米ドルベース)は、金利上昇を受けて株価バリュエーションの調整圧力が強まる中、MSCI ACWIを上回る下落となりました。企業のIT投資削減や半導体市況の悪化も背景に、ソフトウェア、ITハードウェア、半導体関連など幅広い銘柄の株価が下落し、底堅く推移したのはコロナ禍後の経済再開(旅行など)に支援された決済サービスなど一部の銘柄にとどまりました。また、情報技術セクター以外でも、電子商取引(EC)のアマゾン・ドット・コムやグーグルの親会社のアルファベット、フェイスブックの親会社のメタ・プラットフォームズ、電気自動車(EV)のテスラといった大型テクノロジー銘柄が、いずれも情報技術セクターを上回る大幅な下落幅となりました。

(為替市場)

為替市場では、積極的な利上げが行われた海外各国と金融緩和政策が維持された日本との間で金利差が拡大したことを反映して大幅な円安・各国通貨高が進みました。

■ポートフォリオについて

当ファンドは、ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)への投資を通じて、世界各国の株式(エマージング・マーケット*¹も含みます。)の中で、情報技術の開発、進化、活用により成長性が高いとティール・ロウ・プライスが判断する情報技術関連分野のリーディング・カンパニー*²の株式を中心に投資を行います。

当ファンドは、ほぼ全額をマザーファンド受益証券に投資しました。また、Aコースでは対円での為替ヘッジを行うことで、為替変動リスクの低減を図りました。

*¹ エマージング・マーケットとは、経済の発展段階にある国や地域の市場を指し、新興国市場とも呼ばれます。

*² 情報技術関連分野のリーディング・カンパニーとは、情報技術の開発、進化または活用等により、製品、商品、サービス等を提供し、世界をけん引するような企業をいい、今後その可能性があるとティール・ロウ・プライスが判断する企業を含みます。

<マザーファンド>

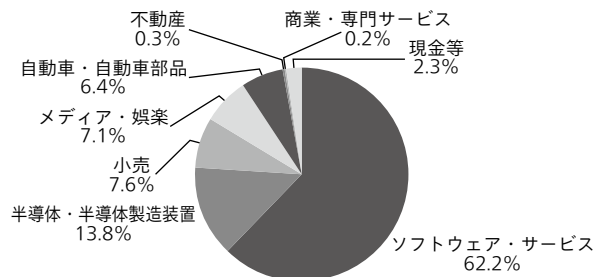
銘柄選択に関しては、個別企業分析に基づく「ボトム・アップ・アプローチ*¹」を重視した運用を行います。個別企業分析にあたっては、ティール・ロウ・プライス*²のアナリストによる独自の企業調査情報を活用します。

*¹ ボトム・アップ・アプローチとは、アナリストの個別企業に対する調査や分析等に基づきその企業の投資価値を判断し、個別銘柄を選択する運用手法です。

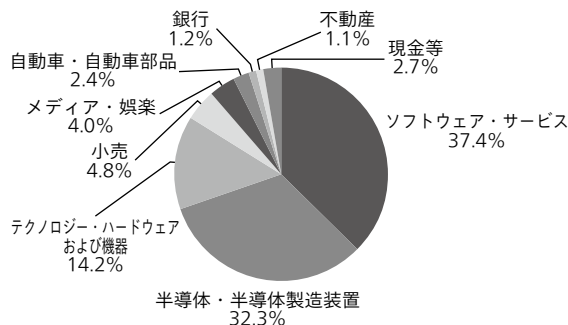
*² 委託会社およびその関連会社をいいます。

その結果、当期末におけるポートフォリオの24業種グループ配分は、ソフトウェア・サービス、半導体・半導体製造装置、テクノロジー・ハードウェアおよび機器、小売、メディア・娯楽が上位となりました。

マザーファンドの業種別組入比率
前期末（2022年2月25日）



当期末（2023年2月27日現在）



(注) ティール・ロウ・プライスは、業種分類の報告に世界産業分類基準（G I C S）におけるセクターを使用しています。世界産業分類基準（G I C S）は、MSCI Inc.（M S C I）およびStandard & Poor's Financial Services LLC（S & P）により開発された、M S C IおよびS & Pの独占的権利およびサービスマークであり、ティール・ロウ・プライスに対し、その使用が許諾されたものです。M S C I、S & P、およびG I C SまたはG I C Sによる分類の作成または編纂に関与した第三者のいずれも、かかる基準および分類（並びにこれらの使用から得られる結果）に関し、明示黙示を問わず、一切の表明保証をなさず、これらの当事者は、かかる基準および分類に関し、その新規性、正確性、完全性、商品性および特定目的への適合性についての一切の保証を、ここに明示的に排除します。上記のいずれをも制限することなく、M S C I、S & P、それらの関係会社、およびG I C SまたはG I C Sによる分類の作成または編纂に関与した第三者は、いかなる場合においても、直接、間接、特別、懲罰的、派生的損害その他一切の損害（逸失利益を含みます。）につき、かかる損害の可能性を通知されていた場合であっても、一切の責任を負うものではありません。

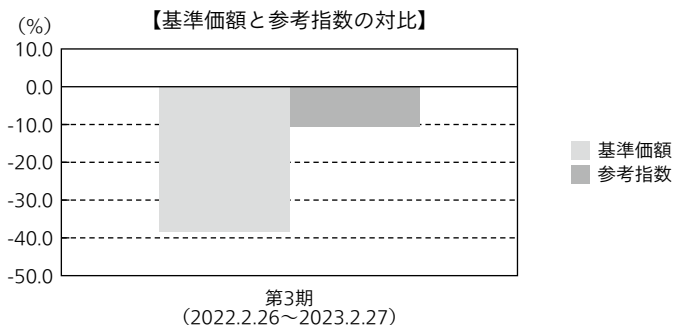
個別銘柄では、ソフトウェア・サービス世界大手のマイクロソフト（米国／ソフトウェア・サービス）、iPhoneなどを提供するアップル（米国／テクノロジー・ハードウェアおよび機器）、半導体メーカーのアドバンスト・マイクロ・デバイセズ（米国／半導体・半導体製造装置）などの組入を開始しました。一方、カスタマーサービス用ソフトウェアを開発するハブスポット（米国／ソフトウェア・サービス）、ソフトウェア開発者向けに業務管理ソフトを提供するアトラシアン（米国／ソフトウェア・サービス）などの組入を削減したほか、企業向けのアクセス管理ソフトウェア企業のオクタ（米国／ソフトウェア・サービス）、ビデオ会議ソフト大手のズーム・ビデオ・コミュニケーションズ（米国／ソフトウェア・サービス）などの組入を終了しました。

株式の組入比率は当期間を通じて高い水準を維持しました。

■ベンチマークとの差異について

Aコース（為替ヘッジあり）

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

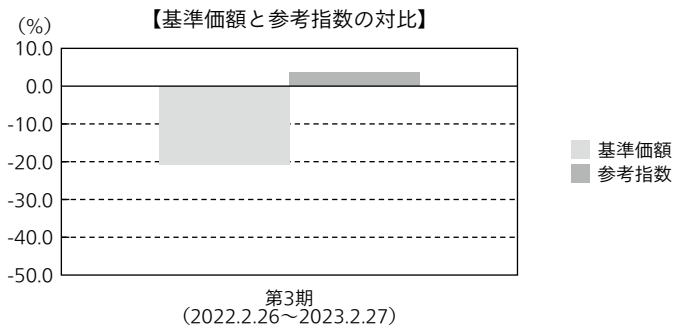


(注1) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注2) 参考指数は、MSCIオール・カントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、現地通貨ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

Bコース（為替ヘッジなし）

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



(注1) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注2) 参考指数は、MSCIオール・カントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、円ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

Aコース（為替ヘッジあり）**■分配金**

当期の分配金は、中長期的な投資信託財産の成長を追求する観点から無分配とさせていただきました。なお、留保益につきましては信託財産内に留保し、元本部分と同一の運用を行います。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2022年2月26日 ～2023年2月27日
当期分配金（税引前）	- 円
対基準価額比率	- %
当期の収益	- 円
当期の収益以外	- 円
翌期繰越分配対象額	1,653円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

Bコース（為替ヘッジなし）**■分配金**

当期の分配金は、中長期的な投資信託財産の成長を追求する観点から無分配とさせていただきました。なお、留保益につきましては信託財産内に留保し、元本部分と同一の運用を行います。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2022年2月26日 ～2023年2月27日
当期分配金（税引前）	- 円
対基準価額比率	- %
当期の収益	- 円
当期の収益以外	- 円
翌期繰越分配対象額	1,877円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

引き続き、マザーファンド受益証券にほぼ全額投資する方針です。また、Aコースでは対円での為替ヘッジを行うことで、為替変動リスクの低減を図ります。

<マザーファンド>

今後も、80年に及ぶ成長株投資の伝統と世界中に広がる株式調査網を活用し、柔軟かつ機動的ながら規律ある銘柄選択・ポートフォリオ運営を継続し、革新的なテクノロジー進化の果実を投資家の皆様にお届けすることを目指します。これまで通り、マクロ環境や増税等、企業業績に影響を与える様々な不確定要素に留意しつつ、足元の状況よりも長期のトレンド、構造変化やライフスタイルの変化の恩恵などに目を向け、長期的な利益成長が期待できる銘柄を見極めることに注力しています。

お知らせ

特にありません。

Aコース（為替ヘッジあり）

■1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2022年2月26日 ～2023年2月27日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	118円	1.803%	(a)信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 期中の平均基準価額は6,545円です。
(投信会社)	(62)	(0.940)	投信会社分は、ファンド運用の指図、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(54)	(0.830)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(2)	(0.033)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	4	0.059	(b)売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(4)	(0.059)	
(c) その他費用	4	0.054	(c)その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.023)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用・印刷費用等)	(2)	(0.031)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や有価証券届出書、目論見書、運用報告書等の作成に係る費用、その他信託事務の処理等に要する諸費用等
合計	126	1.916	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

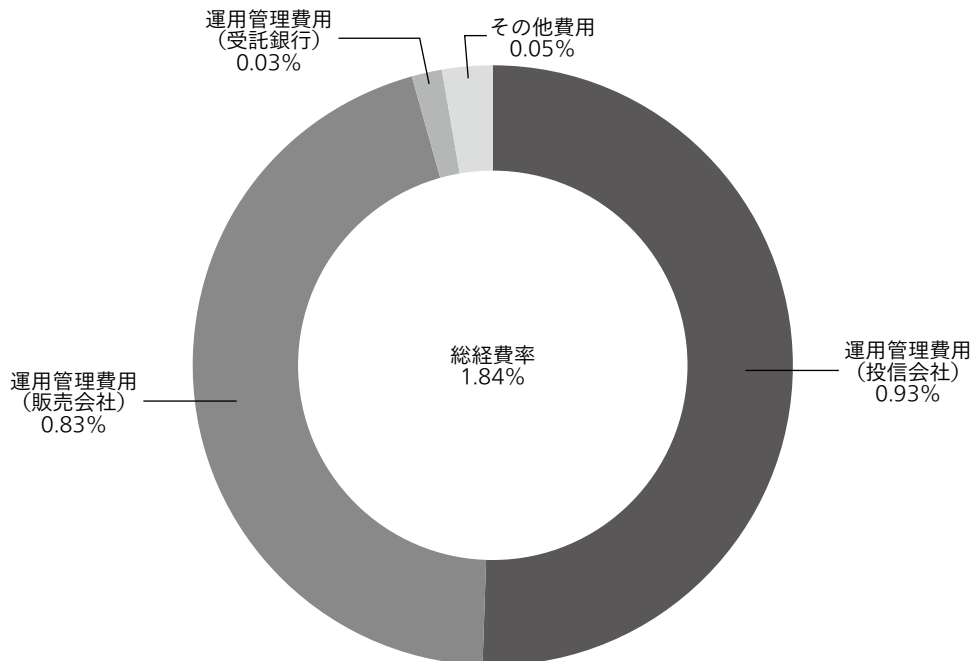
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

Aコース（為替ヘッジあり）

（参考情報）

■総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.84%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2022年2月26日から2023年2月27日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド	11,570,351 千口	9,959,690 千円	24,264,579 千口	21,744,962 千円

(注) 単位未満は切り捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	185,553,379千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	107,904,410千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)/(b)	1.71

(注1) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨て。

■利害関係人との取引状況等（2022年2月26日から2023年2月27日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	前 期 末	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド	59,251,845 千口	46,557,618 千口	39,182,891 千円

(注) 単位未満は切り捨て。

■投資信託財産の構成

2023年2月27日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド	39,182,891 千円	95.6 %
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,786,647	4.4
投 資 信 託 財 産 総 額	40,969,538	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

(注2) ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産94,720,704千円の投資信託財産総額100,923,709千円に対する比率は、93.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年2月27日における邦貨換算レートは、1アメリカドル=136.27円、1ユーロ=143.75円、1イギリスポンド=162.94円、100韓国ウォン=10.38円、1台湾ドル=4.4562円、1中国人民元=19.5327円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年2月27日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	200,891,879,311円
ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド(評価額)	39,182,891,905
未 収 入 金	161,708,987,406
(B) 負 債	163,429,956,472
未 払 金	162,977,320,143
未 払 解 約 金	104,013,336
未 払 信 託 報 酬	342,322,635
そ の 他 未 払 費 用	6,300,358
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	37,461,922,839
元 本	66,375,287,871
次 期 繰 越 損 益 金	△ 28,913,365,032
(D) 受 益 権 総 口 数	66,375,287,871口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,644円

(注) 期首における元本額は66,399,926,871円、当期中における追加設定元本額は11,805,873,304円、同解約元本額は11,830,512,304円です。

■損益の状況

当期 自2022年2月26日 至2023年2月27日

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	△19,373,880,639円
売 買 益	6,961,926,989
売 買 損	△26,335,807,628
(B) 信 託 報 酬 等	△ 779,236,405
(C) 当 期 損 益 金(A + B)	△20,153,117,044
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△11,669,478,508
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,909,230,520
(配 当 等 相 当 額)	(1,965,696,616)
(売 買 損 益 相 当 額)	(943,533,904)
(F) 計 (C + D + E)	△28,913,365,032
(G) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(F + G)	△28,913,365,032
追 加 信 託 差 損 益 金	2,909,230,520
(配 当 等 相 当 額)	(1,967,393,014)
(売 買 損 益 相 当 額)	(941,837,506)
分 配 準 備 積 立 金	9,008,510,427
繰 越 損 益 金	△40,831,105,979

(注1) (A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収 益 調 整 金	1,967,393,014
(d) 分 配 準 備 積 立 金	9,008,510,427
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	10,975,903,441
(f) 1万口当たり当期分配対象額	1,653
(g) 分 配 金	0
(h) 1 万 口 当 たり 分 配 金	0

■分配金のお知らせ

1万口当たり分配金	0円
-----------	----

Bコース（為替ヘッジなし）

■1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2022年2月26日 ～2023年2月27日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	154円	1.803%	(a)信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 期中の平均基準価額は8,560円です。
(投信会社)	(80)	(0.940)	投信会社分は、ファンド運用の指図、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(71)	(0.830)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(3)	(0.033)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	5	0.060	(b)売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(5)	(0.060)	
(c) その他費用	5	0.053	(c)その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.022)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用・印刷費用等)	(3)	(0.032)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や有価証券届出書、目論見書、運用報告書等の作成に係る費用、その他信託事務の処理等に要する諸費用等
合計	164	1.916	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

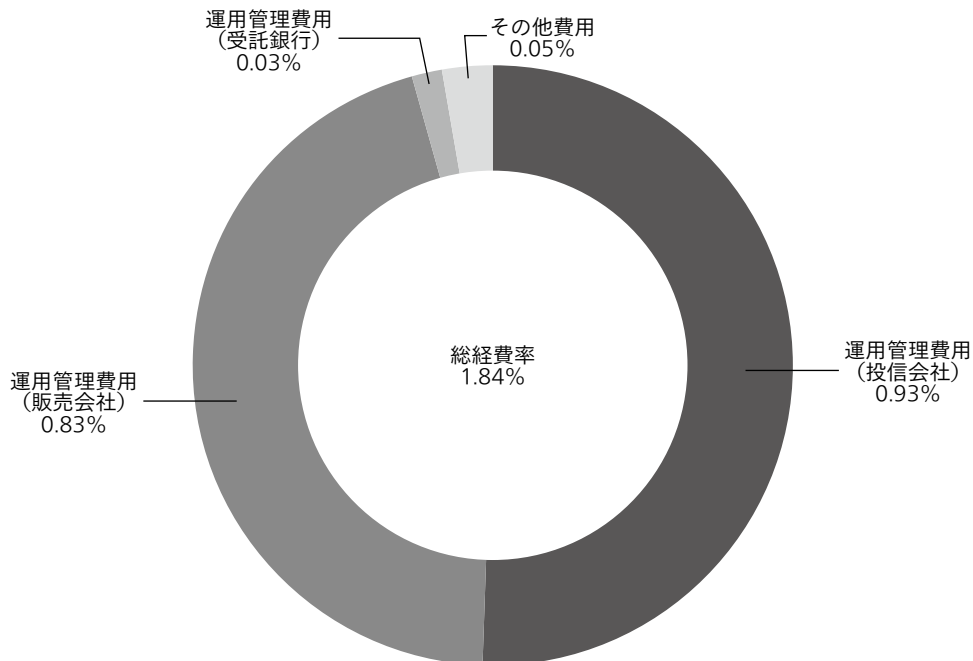
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

Bコース（為替ヘッジなし）

（参考情報）

■ **総経費率**

期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.84%です。



（注1）1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注3）各比率は、年率換算した値です。

（注4）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2022年2月26日から2023年2月27日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド	千口 8,095,761	千円 7,248,391	千口 14,637,814	千円 12,784,007

(注) 単位未満は切り捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	185,553,379千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	107,904,410千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.71

(注1) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨て。

■利害関係人との取引状況等（2022年2月26日から2023年2月27日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	前 期 末	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド	千口 76,300,348	千口 69,758,295	千円 58,708,581

(注) 単位未満は切り捨て。

■投資信託財産の構成

2023年2月27日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド	千円 58,708,581	% 99.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	96,486	0.2
投 資 信 託 財 産 総 額	58,805,067	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

(注2) ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産94,720,704千円の投資信託財産総額100,923,709千円に対する比率は、93.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年2月27日における邦貨換算レートは、1アメリカドル=136.27円、1ユーロ=143.75円、1イギリスポンド=162.94円、100韓国ウォン=10.38円、1台湾ドル=4.4562円、1中国人民元=19.5327円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年2月27日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	58,805,067,817円
ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド(評価額)	58,708,581,364
未 収 入 金	96,486,453
(B) 負 債	648,203,337
未 払 解 約 金	96,486,453
未 払 信 託 報 酬	541,746,158
そ の 他 未 払 費 用	9,970,726
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	58,156,864,480
元 本	72,279,451,084
次 期 繰 越 損 益 金	△14,122,586,604
(D) 受 益 権 総 口 数	72,279,451,084口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,046円

(注) 期首における元本額は77,389,881,249円、当期中における追加設定元本額は8,383,738,038円、同解約元本額は13,494,168,203円です。

■損益の状況

当期 自2022年2月26日 至2023年2月27日

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	△12,990,312,817円
売 買 益	2,177,260,126
売 買 損	△15,167,572,943
(B) 信 託 報 酬 等	△ 1,182,644,708
(C) 当 期 損 益 金 (A + B)	△14,172,957,525
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 6,986,012,323
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	7,036,383,244
(配 当 等 相 当 額)	(1,697,036,239)
(売 買 損 益 相 当 額)	(5,339,347,005)
(F) 計 (C + D + E)	△14,122,586,604
(G) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (F + G)	△14,122,586,604
追 加 信 託 差 損 益 金	7,036,383,244
(配 当 等 相 当 額)	(1,698,585,386)
(売 買 損 益 相 当 額)	(5,337,797,858)
分 配 準 備 積 立 金	11,875,132,364
繰 越 損 益 金	△33,034,102,212

(注1) (A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収 益 調 整 金	1,698,585,386
(d) 分 配 準 備 積 立 金	11,875,132,364
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	13,573,717,750
(f) 1万口当たり当期分配対象額	1,877
(g) 分 配 金	0
(h) 1 万 口 当 た り 分 配 金	0

■分配金のお知らせ

1万口当たり分配金	0円
-----------	----

ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンド 運用報告書

第3期（決算日 2023年2月27日）

（計算期間 2022年2月26日～2023年2月27日）

ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式マザーファンドの第3期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	原則として無期限（設定日：2020年9月28日）
運用方針	信託財産の長期的な成長を図ることを目的に積極的な運用を行います。
主要投資対象	世界各国の株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式組入率 株比	純資産額
	円	騰落率	10,000	騰落率		
（設定日） 2020年9月28日	10,000	-	10,000	-	-	百万円 111,557
1期（2021年2月25日）	13,183	31.8	12,392	23.9	98.5	230,647
2期（2022年2月25日）	10,448	△20.7	14,256	15.0	97.7	141,619
3期（2023年2月27日）	8,416	△19.4	14,787	3.7	97.3	97,888

（注1）設定日の基準価額は設定時の価額です。

（注2）設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

（注3）当ファンドにはベンチマークはありません。参考指数は、MSCIオール・カンントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、円ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

（注4）参考指数（MSCIオール・カンントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、円ベース））は、2020年9月28日を10,000として指数化しております。

（注5）騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

■当期中の基準価額と市況の推移

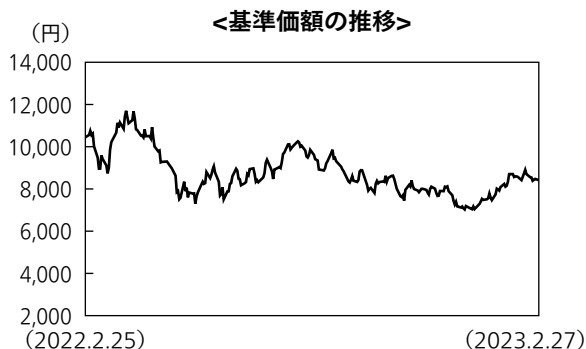
年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数	株 式 組 入 率
	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2022年 2 月25日	円 10,448	% -	14,256	% 97.7
2 月末	10,557	1.0	14,485	99.0
3 月末	11,399	9.1	15,948	98.7
4 月末	9,281	△11.2	14,559	98.9
5 月末	8,345	△20.1	14,493	99.2
6 月末	8,458	△19.0	13,979	98.9
7 月末	8,943	△14.4	14,990	99.0
8 月末	9,381	△10.2	14,871	96.8
9 月末	8,389	△19.7	13,738	97.6
10月末	8,622	△17.5	14,950	98.1
11月末	7,736	△26.0	14,306	98.0
12月末	7,190	△31.2	13,139	98.2
2023年 1 月末	8,108	△22.4	14,129	97.2
(期 末) 2023年 2 月27日	8,416	△19.4	14,787	97.3

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 参考指数 (MSCI オール・カンントリー・ワールド情報技術インデックス (税引前配当込み、円ベース)) は、2020年9月28日を10,000として指数化しております。

(注3) 騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

■当期の運用経過（2022年2月26日から2023年2月27日まで）



■基準価額の主な変動要因

(主なプラス要因)

- ・ A S M L ホールディング（オランダ／半導体・半導体製造装置）、エヌビディア（米国／半導体・半導体製造装置）などの組入銘柄の株価が上昇したこと。
- ・ 為替市場で外国通貨が円に対して上昇したこと。

(主なマイナス要因)

- ・ オクタ（米国／ソフトウェア・サービス、期中に組入除外）、アトラシアン（米国／ソフトウェア・サービス）、モンゴDB（米国／ソフトウェア・サービス）といった組入銘柄の株価が下落したこと。

■投資環境

(株式市場)

当期の世界株式市場は、MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス(MSCI ACWI：税引前配当込み、現地通貨ベース)でみて下落しました。①物価の大幅上昇、②ロシアによるウクライナ侵攻を受けた資源価格の高騰、③米国の中央銀行に当たる米連邦準備制度理事会(FRB)の利上げ開始とその後の大幅利上げの継続、④急速な金融引き締めを受けた景気や企業業績悪化への警戒感などが材料視されました。

MSCI ACWIの情報技術セクター指数(米ドルベース)は、金利上昇を受けて株価バリュエーションの調整圧力が強まる中、MSCI ACWIを上回る下落となりました。企業のIT投資削減や半導体市況の悪化も背景に、ソフトウェア、ITハードウェア、半導体関連など幅広い銘柄の株価が下落し、底堅く推移したのはコロナ禍後の経済再開(旅行など)に支援された決済サービスなど一部の銘柄にとどまりました。また、情報技術セクター以外でも、電子商取引(EC)のアマゾン・ドット・コムやグーグルの親会社のアルファベット、フェイスブックの親会社のメタ・プラットフォームズ、電気自動車(EV)のテスラといった大型テクノロジー銘柄が、いずれも情報技術セクターを上回る大幅な下落幅となりました。

(為替市場)

為替市場では、積極的な利上げが行われた海外各国と金融緩和政策が維持された日本との間で金利差が拡大したことを反映して大幅な円安・各国通貨高が進みました。

■ポートフォリオについて

当ファンドは、世界各国の株式(エマージング・マーケット*1も含まれます。)の中で、情報技術の開発、進化、活用により成長性が高いとティール・ロウ・プライスが判断する情報技術関連分野のリーディング・カンパニー*2の株式を中心に投資を行います。

銘柄選択に関しては、個別企業分析に基づく「ボトム・アップ・アプローチ*3」を重視した運用を行います。個別企業分析にあたっては、ティール・ロウ・プライス*4のアナリストによる独自の企業調査情報を活用します。

*1 エマージング・マーケットとは、経済の発展段階にある国や地域の市場を指し、新興国市場とも呼ばれます。

*2 情報技術関連分野のリーディング・カンパニーとは、情報技術の開発、進化または活用等により、製品、商品、サービス等を提供し、世界をけん引するような企業をいい、今後その可能性があるとしてティール・ロウ・プライスが判断する企業を含みます。

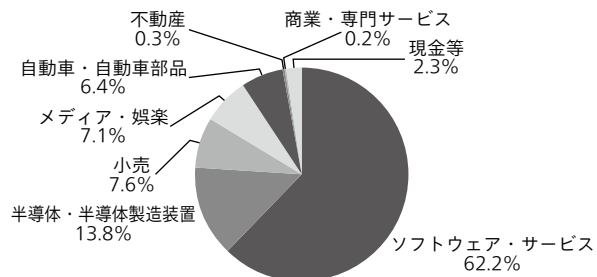
*3 ボトム・アップ・アプローチとは、アナリストの個別企業に対する調査や分析等に基づきその企業の投資価値を判断し、個別銘柄を選択する運用手法です。

*4 委託会社およびその関連会社をいいます。

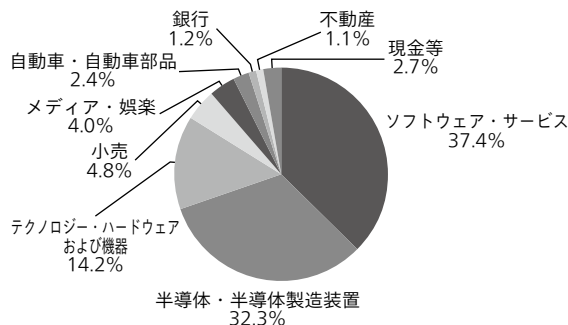
その結果、当期末におけるポートフォリオの24業種グループ配分は、ソフトウェア・サービス、半導体・半導体製造装置、テクノロジー・ハードウェアおよび機器、小売、メディア・娯楽が上位となりました。

業種別組入比率

前期末（2022年2月25日）



当期末（2023年2月27日現在）



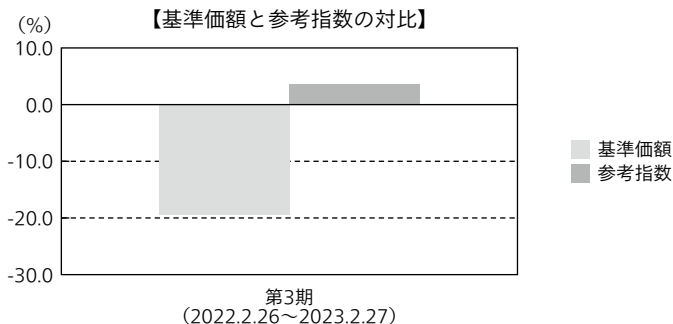
(注) ティール・ロウ・プライスは、業種分類の報告に世界産業分類基準（G I C S）におけるセクターを使用しています。世界産業分類基準（G I C S）は、MSCI Inc.（M S C I）およびStandard & Poor's Financial Services LLC（S & P）により開発された、M S C IおよびS & Pの独占的権利およびサービスマークであり、ティール・ロウ・プライスに対し、その使用が許諾されたものです。M S C I、S & P、およびG I C SまたはG I C Sによる分類の作成または編纂に関与した第三者のいずれも、かかる基準および分類（並びにこれらの使用から得られる結果）に関し、明示黙示を問わず、一切の表明保証をなさず、これらの当事者は、かかる基準および分類に関し、その新規性、正確性、完全性、商品性および特定目的への適合性についての一切の保証を、ここに明示的に排除します。上記のいずれをも制限することなく、M S C I、S & P、それらの関係会社、およびG I C SまたはG I C Sによる分類の作成または編纂に関与した第三者は、いかなる場合においても、直接、間接、特別、懲罰的、派生的損害その他一切の損害（逸失利益を含みます。）につき、かかる損害の可能性を通知されていた場合であっても、一切の責任を負うものではありません。

個別銘柄では、ソフトウェア・サービス世界大手のマイクロソフト（米国／ソフトウェア・サービス）、iPhoneなどを提供するアップル（米国／テクノロジー・ハードウェアおよび機器）、半導体メーカーのアドバンスト・マイクロ・デバイセズ（米国／半導体・半導体製造装置）などの組入を開始しました。一方、カスタマーサービス用ソフトウェアを開発するハブスポット（米国／ソフトウェア・サービス）、ソフトウェア開発者向けに業務管理ソフトを提供するアトラシアン（米国／ソフトウェア・サービス）などの組入を削減したほか、企業向けのアクセス管理ソフトウェア企業のオクタ（米国／ソフトウェア・サービス）、ビデオ会議ソフト大手のズーム・ビデオ・コミュニケーションズ（米国／ソフトウェア・サービス）などの組入を終了しました。

株式の組入比率は当期間を通じて高い水準を維持しました。

■ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



(注) 参考指数は、MSCIオール・カントリー・ワールド情報技術インデックス（税引前配当込み、円ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

■今後の運用方針

今後も、80年に及ぶ成長株投資の伝統と世界中に広がる株式調査網を活用し、柔軟かつ機動的ながら規律ある銘柄選択・ポートフォリオ運営を継続し、革新的なテクノロジー進化の果実を投資家の皆様にお届けすることを目指します。これまで通り、マクロ環境や増税等、企業業績に影響を与える様々な不確定要素に留意しつつ、足元の状況よりも長期のトレンド、構造変化やライフスタイルの変化の恩恵などに目を向け、長期的な利益成長が期待できる銘柄を見極めることに注力しています。

■お知らせ

特にありません。

■1万口当たりの費用明細

項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) 売買委託手数料 (株 式)	5円 (5)	0.059% (0.059)
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	2 (2) (0)	0.022 (0.021) (0.001)
合 計	7	0.081

(注) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額(8,867円)で除して100を乗じたものです。なお、費用項目の概要および注記については前掲の(1万口当たりの費用明細)をご参照ください。

■売買および取引の状況 (2022年2月26日から2023年2月27日まで)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上 場	千株 41	千円 2,245,355	千株 5	千円 347,318
	外				
	ア メ リ カ	百株 74,146 (14,497)	千アメリカドル 472,084 (72,788)	百株 94,943 (2,610)	千アメリカドル 673,228 (72,788)
	ユ ー ロ		千ユーロ		千ユーロ
	ド イ ツ	1,446	15,887	-	-
	オ ラ ン ダ	648	32,766	366	22,960
	ス ペ イ ン	2,512	13,282	286	1,683
	イ ギ リ ス	9,395	千イギリスポンド 4,073	1,007	千イギリスポンド 594
	香 港	541	千香港ドル 16,010	5,360	千香港ドル 156,370
	韓 国	5,812	千韓国ウォン 35,245,315	538	千韓国ウォン 3,407,833
国	台 湾	22,910	千台湾ドル 1,223,008	12,430	千台湾ドル 632,085
	中 国	-	千中国人民元 -	2,540	千中国人民元 15,327

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■利害関係人との取引状況等 (2022年2月26日から2023年2月27日まで)

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(1) 国内株式

銘柄	前期末	当期末	
	株数	株数	評価額
電気機器 (100.0%)	千株	千株	千円
キーエンス	-	36.1	2,108,240
合計	-	36	2,108,240
株数・金額 銘柄数<比率>	-	1	<2.2%>

(注1) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

(2) 外国株式

銘柄	前期末 株数	当期末 株数	当期末 評価額		業種等
			外貨建金額	邦貨換算金額	
			千アメリカドル	千円	
(アメリカ)	百株	百株			
AMAZON.COM INC	164	1,768	16,531	2,252,703	小売
ADVANCED MICRO DEVICES	-	4,250	33,195	4,523,541	半導体・半導体製造装置
APPLE INC	-	4,201	61,641	8,399,890	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
NVIDIA CORP	2,498	2,047	47,666	6,495,537	半導体・半導体製造装置
INTUIT INC	452	-	-	-	ソフトウェア・サービス
LAM RESEARCH CORP	-	253	12,135	1,653,657	半導体・半導体製造装置
MICROSOFT CORP	-	2,417	60,251	8,210,529	ソフトウェア・サービス
ENTEGRIS INC	-	1,691	14,014	1,909,752	半導体・半導体製造装置
NETFLIX INC	-	365	11,577	1,577,717	メディア・娯楽
SYNOPSYS INC	630	465	16,869	2,298,865	ソフトウェア・サービス
MERCADOLIBRE INC	69	77	8,940	1,218,304	小売
TESLA INC	861	882	17,384	2,368,932	自動車・自動車部品
SERVICENOW INC	1,162	643	27,391	3,732,625	ソフトウェア・サービス
LEGALZOOMCOM INC	1,956	-	-	-	商業・専門サービス
TWILIO INC - A	1,203	-	-	-	ソフトウェア・サービス
COUPA SOFTWARE INC	1,156	-	-	-	ソフトウェア・サービス
OKTA INC	4,244	-	-	-	ソフトウェア・サービス
MONGODB INC	1,571	872	17,969	2,448,733	ソフトウェア・サービス
ZOOM VIDEO COMMUNICATIONS-A	3,019	-	-	-	ソフトウェア・サービス
BILL.COM HOLDINGS INC	1,508	666	5,730	780,866	ソフトウェア・サービス
PAYLOCITY HOLDING CORP	1,116	440	8,685	1,183,617	ソフトウェア・サービス
FIVE9 INC	1,682	-	-	-	ソフトウェア・サービス
OPENDOOR TECHNOLOGIES INC	3,472	-	-	-	不動産
RIVIAN AUTOMOTIVE INC-A	1,464	-	-	-	自動車・自動車部品
ASANA INC - CL A	1,597	-	-	-	ソフトウェア・サービス
PAYONEER GLOBAL INC	2,776	-	-	-	ソフトウェア・サービス
KANZHUN LTD	-	3,070	6,316	860,767	メディア・娯楽
KE HOLDINGS INC	-	4,429	7,795	1,062,333	不動産
UIPATH INC - CLASS A	7,608	-	-	-	ソフトウェア・サービス
RENT THE RUNWAY INC-A	1,554	-	-	-	小売
ROBLOX CORP -CLASS A	6,235	2,900	10,720	1,460,898	メディア・娯楽

銘柄	前 期 末		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千アメリカドル	千円	
SNOWFLAKE INC-CLASS A	1,031	482	7,160	975,713	ソフトウェア・サービス
DOORDASH INC - A	2,716	1,603	8,833	1,203,795	小売
NU HOLDINGS LTD/CAYMAN ISL-A	-	16,811	8,304	1,131,708	銀行
CONFLUENT INC-CLASS A	2,097	3,104	7,520	1,024,776	ソフトウェア・サービス
HASHICORP INC-CL A	493	2,394	6,792	925,674	ソフトウェア・サービス
GRAB HOLDINGS LTD - CL A	4,967	-	-	-	小売
BRAZE INC-A	305	-	-	-	ソフトウェア・サービス
ATLISSIAN CORP PLC-CLASS A	3,481	1,367	22,235	3,030,014	ソフトウェア・サービス
HUBSPOT INC	1,924	436	16,865	2,298,246	ソフトウェア・サービス
ETSY INC	390	-	-	-	小売
SHOPIFY INC - CLASS A	966	2,274	9,270	1,263,280	ソフトウェア・サービス
SEA LTD-ADR	2,453	-	-	-	メディア・娯楽
小 計	68,831	59,921	471,802	64,292,485	
	株 数 ・ 金 額				
	銘柄数 < 比率 >	34	26	-	<65.7%>
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ		
SAP SE	-	1,446	15,467	2,223,418	ソフトウェア・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	-	1,446	15,467	2,223,418
	銘柄数 < 比率 >	-	1	-	< 2.3%>
(ユーロ…オランダ)					
ASM INTERNATIONAL NV	-	232	7,328	1,053,410	半導体・半導体製造装置
ASML HOLDING NV	660	674	39,055	5,614,280	半導体・半導体製造装置
ADYEN NV	81	116	15,435	2,218,873	ソフトウェア・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	741	1,023	61,819	8,886,564
	銘柄数 < 比率 >	2	3	-	< 9.1%>
(ユーロ…スペイン)					
AMADEUS IT GROUP SA	-	2,225	12,665	1,820,614	ソフトウェア・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	-	2,225	12,665	1,820,614
	銘柄数 < 比率 >	-	1	-	< 1.9%>
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	741	4,696	89,951	12,930,597
	銘柄数 < 比率 >	2	5	-	<13.2%>
(イギリス)			千イギリスポンド		
WISE PLC - A	-	8,388	4,792	780,956	ソフトウェア・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	-	8,388	4,792	780,956
	銘柄数 < 比率 >	-	1	-	< 0.8%>
(香港)			千香港ドル		
JD.COM INC - CL A	209	-	-	-	小売
TENCENT HOLDINGS LTD	4,610	-	-	-	メディア・娯楽
小 計	株 数 ・ 金 額	4,819	-	-	-
	銘柄数 < 比率 >	2	-	-	< -%>
(韓国)			千韓国ウォン		
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	-	5,274	32,331,642	3,356,024	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小 計	株 数 ・ 金 額	-	5,274	32,331,642	3,356,024
	銘柄数 < 比率 >	-	1	-	< 3.4%>

銘	柄	前 期 末	当 期 末			業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(台湾)				千台湾ドル	千円	
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC		百株 31,680	百株 36,270	1,853,397	8,259,107	半導体・半導体製造装置
ASPEED TECHNOLOGY INC		-	620	173,290	772,214	半導体・半導体製造装置
SILERGY CORP		-	5,270	306,714	1,366,778	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額	31,680	42,160	2,333,401	10,398,101	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	3	-	<10.6%>	
(中国)				千中国人民元		
GLODON CO LTD-A		14,300	11,760	70,093	1,369,112	ソフトウェア・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	14,300	11,760	70,093	1,369,112	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	-	< 1.4%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	120,373	132,201	-	93,127,278	
	銘 柄 数 < 比 率 >	40	37	-	<95.1%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国・地域別株式評価額の比率。

(注3) 単位未満は切り捨て。

■投資信託財産の構成

2023年2月27日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 95,235,518	% 94.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	5,688,191	5.6
投 資 信 託 財 産 総 額	100,923,709	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

(注2) 当期末における外貨建純資産94,720,704千円の投資信託財産総額100,923,709千円に対する比率は、93.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年2月27日における邦貨換算レートは、1アメリカドル=136.27円、1ユーロ=143.75円、1イギリスポンド=162.94円、100韓国ウォン=10.38円、1台湾ドル=4.4562円、1中国人民元=19.5327円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年2月27日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	101,300,733,936円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	2,427,506,771
株 式(評価額)	95,235,518,763
未 収 入 金	3,615,663,366
未 収 配 当 金	22,045,036
(B) 負 債	3,412,524,018
未 払 金	3,211,973,467
未 払 解 約 金	200,499,789
そ の 他 未 払 費 用	50,762
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	97,888,209,918
元 本	116,315,914,057
次 期 繰 越 損 益 金	△ 18,427,704,139
(D) 受 益 権 総 口 数	116,315,914,057口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,416円

(注1) 期首元本額 135,552,194,774円
追加設定元本額 19,666,113,223円
一部解約元本額 38,902,393,940円

(注2) 期末における元本の内訳
ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式会社Aコース (為替ヘッジあり) 46,557,618,709円
ティール・ロウ・プライス グローバル・テクノロジー株式会社Bコース (為替ヘッジなし) 69,758,295,348円

■損益の状況

当期 自2022年2月26日 至2023年2月27日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	271,586,448円
受 取 配 当 金	264,710,303
受 取 利 息	6,631,185
そ の 他 収 益 金	244,960
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△26,657,394,810
売 買 益	30,008,332,267
売 買 損	△56,665,727,077
(C) そ の 他 費 用 等	△ 24,783,728
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	△26,410,592,090
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	6,067,495,087
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 2,458,031,665
(G) 解 約 差 損 益 金	4,373,424,529
(H) 計 (D + E + F + G)	△18,427,704,139
次 期 繰 越 損 益 金(H)	△18,427,704,139

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)その他費用等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。